

# 滋賀ロケーションオフィス ニュース



第10号 平成18年(2006年)7月24日発行

発行：滋賀ロケーションオフィス  
(社団法人びわこビジネスマネジメント)  
〒520-0806  
滋賀県大津市打出浜 2 番 1 号  
「コラボしが21」 6 階  
TEL：077-511-1537  
FAX：077-523-7555  
E-mail：info@shiga-location.jp  
URL：http://www.shiga-location.jp

サポーター登録者数 1,951人  
(平成18年6月30日現在)

## 山田監督とキムタクが初コラボ!!

### 映画『<sup>いちぶん</sup>武士の一分』のロケがおこなわれました

これまで数々の名作品を手掛け、さまざまな映画賞を総なめにしている山田洋次監督。その山田監督がメガホンをとる、『たそがれ清兵衛』『隠し剣 鬼の爪』に続く藤沢周平原作の時代劇映画『武士の一分』のロケ撮影が2月と3月に彦根市内で行われました。

ロケ地となったのは埋木舎<sup>うみれぎのや</sup>とその周辺。埋木舎の大門と白壁塀、お濠との絶妙な取り合わせが決め手となりました。

これまでから山田監督と滋賀県との関わりは深く、『男はつらいよ』では長浜市で、『たそがれ清兵衛』『隠し剣 鬼の爪』では彦根城で撮影が行われており、本県とは切

っても切り離せない関係にあります。

今回の彦根ロケでは200人を超えるギャラリーが見守る中、木村拓哉さん扮する主人公・三村新之丞<sup>しんのじょう</sup>が笹野高史さん扮する中間<sup>ちゅうげん</sup>の徳平を従えて、白壁塀の道を通り家路につくシーンなどが撮影されました。

公開前から話題騒然となっているこの作品は、今年12月に松竹の配給により全国ロードショーの予定です。

#### ストーリー紹介

三村新之丞は、最愛の妻・加世とつましく暮らす海坂藩の下級武士。平穏な日々は、藩主の毒味役を務めて失明した日から暗転する。絶望して自害しようとする新之丞を、加世は必死で思いとどまらせるが、夫のために口添えを得ようとして罠にはまり、番頭の島田藤弥に身を捧げてしまう。それを知った新之丞は加世を離縁して復讐を誓うが、島田は藩内きっての剣の使い手。

無謀な果し合いに勝機はあるのか。

失った夫婦の絆と愛情は再び取り戻せるのか……。

#### キャストおよびスタッフ紹介

監督・山田 洋次 原作・藤沢 周平

木村 拓哉 (三村新之丞 役) 壇 れい (三村加世 役)

桃井かおり (波多野以寧 役) 坂東三津五郎 (島田藤弥 役)

映画『<sup>いちぶん</sup>武士の一分』公式WEBサイト

<http://www.ichibun.jp/>



#### 撮影アラカルト (撮影の準備は色々大変です。)

##### ①枝付け



撮影は2・3月に行われたので、街路樹には葉がない状態。撮影前日に美術スタッフにより若葉の飾付けが行われました。

##### ②砂まき



ストーリーの設定は江戸時代。埋木舎前の道路はアスファルト舗装のため、道路を通行止めにし、砂をまきました。

##### ③ギャラリーたち



この日、撮影を一目見ようと約200名のギャラリーの方が彦根城近辺に大集結しました。木村さんの名演技にギャラリーもメロメロ。

# 映画の舞台『富屋食堂』を再現!!

## 青春群像映画『俺は、君のためにこそ死ににいく』



構想から約8年——製作総指揮・石原慎太郎氏が渾身の思いをこめて贈る、若き兵たちの切なく、哀しい青春群像劇『俺は、君のためにこそ死ににいく』。

太平洋戦争末期、鹿児島にある特攻基地・知覧から飛び立っていった若き隊員から“特攻の母”と慕われた女性・鳥濱トメ。この作品は彼女の視点から、特攻兵たちの無惨にも美しい青春、そして戦後生き残ってしまった者たちの苦悩を描いた群像ドラマです。

この映画でロケ地となったのは、近江商人発祥の地として知られ、舟板塀や白壁の土蔵をめぐらせた近江商人屋敷が数多く見られる“東近江市の五個荘・金堂地区”。

この金堂地区を物語の舞台となる鹿児島の知覧の町に見立てて撮影は行われ、空き地にはトメ（岸恵子さん）が営む『富屋食堂』のオープンセットが再現され、岸恵子さんや窪塚洋介さんらの出演シーンなどが2日間にわたり撮影されました。また地区の大通りでも撮影は行われ、道路上に砂をまき、懐かしいボンネットバスを走行させ、地元の東近江市や当オフィスサポーターの方にも

戦時中の衣装を身にまとしてエキストラ出演していただきました。

公開予定：2007年初夏全国ロードショー

映画『俺は、君のためにこそ死ににいく』

公式WEBサイト <http://www.chiran1945.jp/>



五個荘に『富屋食堂』が現れました。

### エキストラさんの感想

#### 吾輩はエキストラである

昔からの映画好きで、機会があれば映画にも出てみたいものだと思います、オフィスサポーターとして登録しておいた。先日、『俺は、君のためにこそ死ににいく』という映画の撮影に参加できる機会に恵まれた。2シーンに使ってもらったが、そのシーンが使われるかどうか、また、自分が写っているかどうか分からない。しかし、そんなことはどうでもいい。映画という作品作りに自分が関わったという、そのことだけで満足なのだ。エキストラは楽しい。

(サポーターMさんより)

### 製作発表に行ってきました

桜吹雪舞い散る4月6日に東京・帝国ホテルで行われた製作発表に当オフィスも出席し、石原都知事以下、主演の徳重聡氏（陸軍少尉・中西正也役）、窪塚洋介氏（少尉・坂東勝次役）や「特攻の母」と呼ばれた鳥濱トメさんを演じる岸恵子氏などが“この映画にかける熱い思い”を語られました。

会場には特攻服を身にまとった特攻兵20名が列を成し、号令によりキビキビと行動する姿に会場からは拍手がわき起こりました。



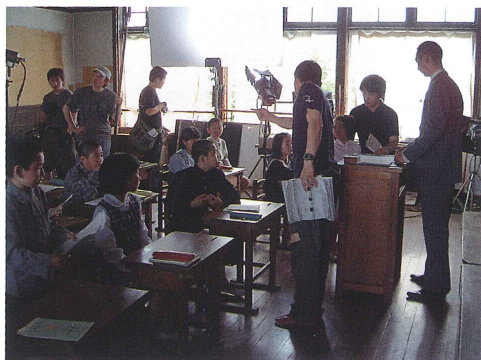
今は懐かしい木造校舎がロケ地です

# 2006年後期連続テレビ小説『芋たこなんきん』

NHK大阪放送局

芥川賞作家・田辺聖子さんの愉快で生き生きとした半生をモデルにして、大阪の戦前から戦後復興期を経て、さらに現代へと明るくたくましく生きてきたヒロインと、その家族のてんやわんやを描いた、笑いと涙のホームドラマ『芋たこなんきん』の撮影が5月31日に日野町で行われました。

ロケ地となったのは、県内でもわずかしかなかった木造校舎の「旧鎌掛かいかげ小学校」です。現在小学校としては使われていませんが、NPO法人蒲生野孝現倶楽部が利用されており、撮影の前日から色々な準備に大変お



世話になりました。

ここでの撮影は、主人公「花岡町子」の少女編として、教室での授業風景や友達と楽しく遊

ぶ姿、先生に怒られて立たされるシーン、また戦時中ということもあって長刀の訓練を行うシーンなどが収録されました。



久し振りに小学校で子供達の元気な声が聞けるとあって、地元の方が多数見学に来られ、にぎやかで大変楽しい撮影となりました。

収録場面の放送は10月23日(月)、25日(水)、11月9日(木)の予定です。

木造校舎で学ばれた方は、当時のことを思い出しながらご覧になるのも良いかも知れませんね。

NHK連続テレビ小説『芋たこなんきん』公式WEBサイト  
<http://www.nhk.or.jp/osaka/imotako/index.html>

## ロケ紹介

### “時代劇”と“戦隊シリーズ”初の本格合体!! オリジナル特撮時代劇『超忍者隊イナズマ!』

東映

東映太秦映画村30周年記念のDVD作品として、このたび竜王町で『超忍者隊イナズマ!』の撮影が行われました。子供たちに大人気の『魔法戦隊マジレンジャー』や『特捜戦隊デカレンジャー』でヒーロー役を演じるキャストとメインスタッフが“戦隊シリーズ”と“時代劇”のさらなる可能性に挑んだ挑戦作です。

時は2076年、時間移動(タイムレポート)が自由化された未来世界。テレビ局・マジカルTVの新米プロデューサーがヒーロー番組をつくるため、江戸時代にタイムレポートし、江戸時代の忍者をスカウトして番組づくりをスタート!? 花のお江戸を舞台に大胆奇抜に、奇想天外なストーリーが展開します。

撮影は爆破! 爆破! 爆破! と迫力あるシーンの連続で、ロケに立ち会ったオフィスのスタッフもただ「すごい!」の一言。

SFヒーローものでありながら、忍者時代劇? でもってコメディ!?

東映京都撮影所が総力を結集したこの話題作は、DVD作品として販売されているほか、ビデオレンタル店でもレンタル可能です。ぜひご覧下さい。

公式WEBサイト

<http://www.toei-video.co.jp/inazuma/>



爆破! 爆破! 爆破! の連続。オフィス支援作品の中でも抜群に迫力あるシーンが撮影されました。

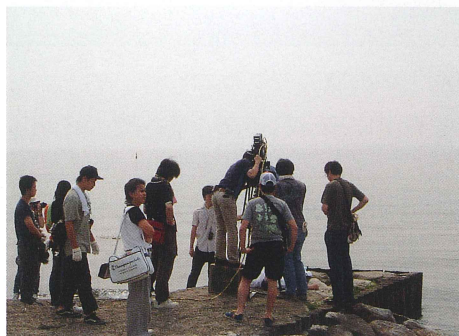
おはこ  
県内ロケが“十八番”です

## ドラマ『新・科捜研の女』

朝日放送

「完全犯罪などありえない」をキャッチフレーズに、沢口靖子さん演じる京都府警科学捜査研究所法医研究員・榊マリコが科学の力を武器に凶悪犯罪に立ち向かうミステリードラマ『新・科捜研の女 第4話』のロケが大津市の今宿浜水泳場の湖岸緑地で行われました。

内藤剛志さん扮する京都府警・土門巡查部長が琵琶湖畔で事件の謎解きを行うストーリーの鍵を握る大切なシーンが撮影されました。



ロケ紹介  
前回のシリーズに引き続き県内ロケが行われ、この『科捜研シリーズ』では県内ロケが“十八番(オハコ)”になりつつあります。

放送予定日：7月27日(木) 午後8時～  
ドラマ『新・科捜研の女』公式WEBサイト  
<http://www.tv-asahi.co.jp/kasouken/>

トロの散歩道

## 『めざましテレビ』“トロと旅する”

フジテレビ

朝の人気情報番組『めざましテレビ』の人気コーナー“トロと旅する”で再びトロが滋賀を旅します。

今回は「高島市」「西浅井町」「余呉町」「木之本町」

の奥びわ湖各地でロケが行われました。

トロは過去にも、大津、近江八幡、甲賀、彦根、長浜、多賀、東近江を旅しており、今回と合わせて滋賀県の11市町村を旅したことになりますが、全ての市町村を旅するにはもう少しかかると思います。オフィスとしても、今後も積極的に誘致を行い、ぜひとも全市町村制覇を成し遂げてもらいたいと思っています。まだご紹介されていない市町村の皆さん、もうしばらくお待ち下さい。次はあなたの町にトロがひょっこり現れるかも知れませんよ。

放送は7月31日(月)から8月4日(金)の1週間の予定で、1分半ほどのショートコーナーです。くれぐれも、お見逃しなく！

『トロと旅する』公式WEBサイト  
<http://www.fujitv.co.jp/meza/toro/>



私たちは、滋賀の素晴らしい風景や文化などを全国に紹介するため、滋賀ロケーションオフィスの活動を支援しています。

滋賀県信用保証協会  
滋賀県興行協会  
琵琶湖汽船株式会社  
近江タクシーサービス株式会社  
宮川印刷株式会社  
新江州株式会社  
株式会社TMオフィス  
株式会社滋賀銀行

株式会社びわこ銀行  
西日本電信電話株式会社  
関西電力株式会社  
日本カーソリューションズ株式会社  
びわ湖放送株式会社  
大津プリンスホテル  
琵琶湖ホテル  
ロイヤルオークホテル

ひこねステーションホテル  
北びわこホテルグライエ  
長浜ロイヤルホテル  
株式会社井筒屋  
株式会社南洋軒  
ランチサービスポポロ

(敬称略・順不同)

## 第2回甲賀映画祭が開催されます

日程：平成18年10月15日(日)、20日(金)～22日(日)  
会場：甲賀市碧水ホール、あいこうか市民ホール他

主催：甲賀シネマパーティー  
『甲賀映画祭』公式WEBサイト <http://www.cinepa.jp>

### エキストラ出演のご案内方法を変更します

これまで、携帯電話へのメール送信を行っていましたが、使用される機種によって字数制限が異なったり、文字化けする恐れがありますので、今後は送信しない取り扱いとさせていただきます。

携帯電話のメールのみで登録いただいている方については、パソコンメールまたはFAXへ登録変更していただきますようお願いいたします。

今後とも、エキストラ出演をはじめオフィス事業にご協力下さいますよう、お願いいたします。

### 編集 後記

今年4月からオフィスのスタッフとなりました瀬川と申します。サポーターならびに関係者の皆様には、前任者同様変わらぬ支援を賜りますようお願いいたします。

4月からロケやロケハンに行きましたが、右も左もわからない状態での現場。不安半分、楽しみ半分でしたが、撮影現場の雰囲気には圧倒されちゃいました。(笑)今後の活躍に乞うご期待を!!

また、『湖国と文化・夏号』に“ロケ地に見る湖国”としてオフィスの特集が掲載されています。ぜひご覧ください。